

# 潮 田

～夢・自立・共生～

横浜市立潮田中学校 学校だより

令和4年度 第2号

令和4年5月27日発行

## 校外学習を終えて

校長 関口 晶雄

3年生は5月17日から19日にかけて、沖縄県読谷村へ修学旅行に行ってきました。潮田中学校としても、3年ぶりの修学旅行となりました。鶴見は沖縄との関係が深く、仲通周辺は「沖縄タウン」とも呼ばれ、テレビや雑誌で紹介されることも多い街です。5月15日には沖縄は返還50年を迎えています。生徒の修学旅行実行委員会でも、スローガンを「さとうきび」とし、花言葉でもある「平和」について学ぶ機会となりました。民泊では沖縄の生活を体験し、文化や固有の自然環境を肌で感じることができました。修学旅行で学んだ沖縄の歴史・文化と、私たちが住む街とを関連づけ、共に生きていく姿勢が確かなものになるように、学びをつなげてほしいと思います。

2年生は5月20日、横浜遠足でみなとみらい地区を中心に班別自主行動を実施しました。1年生は初めての校外学習を横須賀のソレイユの丘にて実施しました。

今年度最初の学年行事を通して仲間づくり、集団づくりができたことと思います。体験を通じた校外での学習を、これからの学校での学びや視野の広い物事の見方・考え方につなげてほしいと思います。

今回の各学年の校外学習は、感染症対策を講じながら実施することができました。このような体験を通じた学びができたのも、保護者の方々のご理解とご協力とともに、ご家庭での感染症対策のおかげです。ありがとうございました。

## 3年生 沖縄修学旅行

本校3年ぶりとなる沖縄修学旅行へ5月17日（火）～19日（木）に行きまして。沖縄はすでに梅雨入りということで天候の心配もありましたが、1日目到着時に小雨に降られた他は、2日目3日目両日ともとても気持ちの良い天気の中で学習を進めることができました。

1日目にガマでの平和学習、2日目は民泊の方との活動、3日目は国際通りでの班別行動を行いました。どの活動も生徒にとって学びの深いものとなりました。とくに民泊は、別れ際に涙を流している生徒もあり、一生忘れられない思い出となった生徒も多い

ようです。

このように充実した時間を過ごせたのは、受け入れてくださった沖縄の方や、生徒たちと一緒に準備を進めてくださった保護者の方々の協力のおかげです。学年職員も、生徒も、様々な方に支えられて修学旅行が執り行えたことへの感謝の気持ちを大切に、これからの学習に繋げていきたいと思ひます。

## 2年生 横浜遠足

日差しが程よく差し込み、とても過ごしやすい天気の中、5月20日（金）に横浜遠足へ行ってきました。2年生の生徒たちは、去年5月の川崎富士通スタジアムに行った以来の校外行事となりました。中学校生活で初めての班別活動となった今回の遠足は、事前の計画では班のメンバーと見学するルートを一生涯懸命考え、当日は計画をもとにメンバーで協力をしている姿が見られました。順調にチェックポイントをまわった班や計画通りに進まなかった班もあったようですが、とても楽しそうに1日を過ごしていました。

スローガンの「赤レンガ」（赤学年の横浜遠足を通して、知識や経験、思い出を積み上げよう！）をしっかりと実行し、生徒たちはたくさんの学びを積み上げることができました。

## 1年生 ソレイユ遠足

天気に恵まれ、快晴のなか5月18日（水）に1年生初の校外行事となるソレイユの丘に遠足に行ってきました。入学式から早くも1ヶ月が経ち、学校生活に少し慣れてきた中での校外学習でしたが、準備の段階から実行委員を中心に意欲的に活動をおこない遠足当日は、一人ひとりが充実した時間を楽しむことができていました。

前日の結団式では、「ルールや約束を守り、誰もが楽しめる遠足」ということで全体で確認をおこない、当日は時間通りの集合と行動ができた姿は立派だったと思ひます。

ソレイユの丘に到着した後の、班ごとのオリエンテーリングでは各班が地図1つを頼りに協力して楽しみながら課題をクリアしていくことができました。昼食後の、学級対抗綱引きでは、クラス全員で団結して綱引きを楽しむことができていました。

遠足を通して、友達と協力して課題を克服すること、みんなで楽しむことの大切さを学ぶことができた遠足だったと思ひます。引き続き、今後の学校生活も充実した学びにつながるようにしていきたいと思ひます。

※メール配信について、すでにお便りでご連絡させていただき、ご登録いただいております。学校からの連絡もメール配信を活用させていただきますので、未登録の方はご登録をお願いいたします。  
※先月号でセクシュアル・ハラスメント相談窓口についてお伝えしましたが、教育総合相談センターでも一般教育相談としてご利用できます。 電話番号：624-9414

# 令和4年度 ちゅうきがっこうけいえいほうしん 中期学校経営方針

うしおだちゅうがっこうがっこうきょういくもくひょう じつげん む こんねんど  
潮田中学校学校教育目標の実現に向けた今年度の学校経営方針です。

## 横浜市立 潮田中学校 令和4 - 6年度版 中期学校経営方針

学校 教育 目標	「夢 自立 共生」												
	1 人との関わりを大切に、誠実な生き方を求める心を育てます。(徳) 2 自らの問題を発見し、解決する力を高めます。(知・体) 3 地域の一員として、生き生きと活動することを支援します。(公・開)												
学校 概要	創立	75	周年	学校長	関口 晶雄	副校長	麻野 仁	3	学期制	一般学級:	14	個別支援学級:	2
	児童生徒数:	541	人	主な関係校:	潮田小学校 下野谷小学校								

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	潮田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<基礎学力> <豊かな心> <心身ともに健康な体> <夢をもって自立する力>	潮田中学校 潮田小学校 下野谷小学校	夢をもって自立する子  ○キャリア教育を軸にした教育活動の推進 ・社会とつながる学習を進め、人の生き方に触れ、社会の仕組みを学び、自分の将来に生かそうとする姿勢を身に付ける授業を展開する。 ・生徒が日々の学習に取り組む中で、今や将来の生活につながることを実感できる授業を展開する。 ・3校の授業研究を通じた授業交流を推進し、合同の研修会を実施する。

中期 取組 目標	「潮田の生徒一人ひとりが」「安心して」「楽しく」生活できる学校を目指します。
	1 自尊感情の育成につとめます。生徒が自信をもって学習や学校生活に取り組むための教育を推進します。 2 授業で勝負します。問題解決的な学習を通して生徒が主体的に学ぶ学習を推進し、学力の定着をはかります。 3 相談活動を充実させます。秩序ある落ち着いた学習環境を構築し、安心して自己表現ができるクラスと学校づくりを行います。 4 部活動、行事、生徒会活動を充実させます。生徒が成就感・自己有用感を味わうことのできる活動を展開します。

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	基礎基本の定着をはかるため、少人数、TT授業を英・数で行うなど、「個に応じた指導」を行う。また、生徒が主体的・対話的で深い学びができる授業を展開できるよう、校内研修を充実させ授業改善に努めるとともに、ICTの活用積極的に取り組む。
徳	豊かな心	生徒一人ひとりが「安心して」「豊かに」学校生活が送れるように、「多文化デイ」を始めとした全教育活動を通して、「感動体験」を積み重ね、自己肯定感や自尊感情を育成し、豊かな国際感覚をもつ。自他の人権を尊重し、集団の中で自らの存在を自己確認できる生徒の育成を目指す。
体	健やかな体	体育・部活動等の場面で、自らの健康安全についての認識を高めさせるとともに、自他の生命を尊重する心を養う。心身ともに健康な生活を送るため、保健教育などを通して基本的な生活習慣の確立を目指す。
公 開	キャリア教育	「夢をもって自立する子」の育成として、職業講話、職場体験、進路学習を軸として、自分を見つめ、将来を見通した生き方を考える学習を実施していく。また、小学校と合わせた9年間のキャリア教育計画をもとに、自分づくり教育を推進していく。
いじめへの対応		いじめを「しない」「させない」「許さない」という風土を生徒たちの中につくる。そのために、学校におけるいじめの防止、早期発見、対処等、いじめ防止対策委員が組織的に対応をする。また、生徒会活動を中心に啓蒙活動を行うとともに、教職員が「気づき」のアンテナを高くするために、生徒とともに過ごす時間を多く確保し、相談しやすい環境づくりに努めていく。
人材育成・ 組織運営(働き方)		①ミドルリーダーを中心に各組織で職員間のコミュニケーション、チームワークを大切に取組を推進する。②メンターチームを組織し、研修を通して若手教員の育成を図る。③授業研究を通して「わかる授業」「言語活動の充実」を主体とした授業力の向上を図る。④働き方改革の視点から、適切で効果的な部活動の指導と、行事との関連を考え、計画的に部活動を指導する体制を整える。
特別支援教育		生徒の特性や実態に合わせた支援を組織的に行う。特別支援教育推進委員会の活動を活発に行い、一般級、個別支援級に関わらず適切な支援について検討していく。ケース会議の実践を通して、具体的な支援策等についての情報を共有していく。
児童・生徒指導		生徒一人ひとりが穏やかな人間関係を築き、主体性をもって活動し、豊かな心を身に付けられるような指導を実践していく。生徒の人権を尊重しながら、対話型の指導を軸に、生徒が理解したうえで行動の変容が見られるよう指導を行う。また、研修等を積極的にを行い、生徒の特性に合った指導ができるよう、指導者の知識を増やしスキルアップを図っていく。
地域連携 学校運営協議会		地域に根差した学校として、町会・自治会、商店街、各企業がもつ教育力を提供していただき、子どもたちへの成長につなげていけるような活動を実践していく。学校運営協議会を通し、「夢をもって自立できる子」のために潮田ブロックで何ができるか具体的な検討ができるようにする。また、生徒を中心に地域貢献活動をおこない、地域に開かれた学校にする。
担当		